

令和8年度 世田谷区立中学生海外派遣事業募集要領

1 目的

世田谷区立中学校の生徒を区と交流がある国・地域（姉妹都市等）に派遣することにより、訪問国の文化や伝統に直接触れるとともに、現地の中学生と交流する体験を通して国際的視野を広め、国際社会に対応できる能力の基礎を培う。

当該募集は、この派遣候補者を決定することを目的とする。

2 派遣対象

区立中学2年生

3 派遣先・派遣時期・派遣人数（予定）

派遣先	時期・期間	人数	内容
カナダ ウィニペグ市※1	令和8年9月または10月 約10日間	16名以内	現地家庭へのホームステイ、現地学校の授業体験、史跡巡り、企業訪問 等
オーストリア ウィーン市ドゥブリング区 ※2	令和8年9月または10月 約1週間	16名以内	
オーストラリア バンバリー市※3	令和8年10月または11月 約1週間	16名以内	
アメリカ オレゴン州 ポートランド市※4	令和8年9月または10月 約10日間	20名以内	

令和7年度の事業の様子は、[別紙1](#)の行程表及び世田谷区ホームページ（ページID オーストリア：29427、オーストラリア：29427（小学生）・29626（中学生）、カナダ：19971）をご参照ください。なお、オーストリア派遣は小学生、カナダ派遣の行程表は直近実施の令和6年度のもので、参考としてご参照ください。

なお、アメリカ派遣は、令和8年度が初回となります。

- ※1 カナダ派遣は、令和9年1月～2月に2週間程度のホームステイ受入とセットの年間プログラムです。
- ※2 オーストリア派遣は、ホームステイを実施しません。
- ※3 オーストラリア派遣について、週末3日間はホームステイ、それ以外の日程はホテルステイの予定です。ただし、受入側のバンバリー市の都合で、週末のホームステイをホテルステイに切り替える可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※4 アメリカ派遣について、経由地シアトルではホテルステイ（3日間）、ポートランド市では最大6日間のホームステイを予定しています。ただし、現地受入校の都合で、ホームステイをホテルステイに切り替える可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

4 派遣先別学習テーマ

派遣先	学習テーマ
カナダ	<p>○環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然との共生を重視する中で、気候変動など環境との向き合い方や環境を守る工夫について、日本との違いを通して学ぶ。 <p>○人権</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カナダ先住民の歴史や人権問題に触れることを通じて、多文化共生の考え方を学ぶ。
オーストリア	<p>○文化・芸術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽の都」ウィーンを訪れ、歴史的な作曲家や音楽文化から、現代の音楽の成り立ちについて学ぶ。 ・宮殿や教会を訪れ、西洋の歴史的建築が持つ芸術性と、その背景にある文化や価値観を学ぶ。 ・ヨーロッパの歴史の中で政治や文化の中心として栄えたウィーンの軌跡をたどり、交易や外交を通じたアジアとの文化交流の広がりを考える。
オーストラリア	<p>○環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本とは異なり、バンバリー市は自然や野生動物が身近に存在する。自然との共生を重視する中で、環境との向き合い方や環境を守る工夫について、日本との違いを通して学ぶ。 <p>○人権</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界最古の先住民であるアボリジニが存在する環境を訪れ、長年受け継がれてきた文化やアイデンティティを感じることで、多様性を尊重して生きる環境を学ぶ。
アメリカ	<p>○環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境対策に積極的に取り組むポートランド市や周辺都市において、環境に配慮した街づくりや企業の生産の仕方など、どのような取り組みが行われているかを学ぶ。 ・街の人の環境に対する日本との意識の差や日本での生活にどう活かしていけるかを探る。 <p>○最先端技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバルに展開する企業や大学等の教育機関を訪問し、最先端技術に関する取り組みを学ぶ。 ・世界的にも有名な企業が集まるアメリカで、IT や AI 技術の社会的活用方法など、世界最先端のテクノロジーの今を肌で感じ、将来のキャリアに活かす。

5 応募資格（派遣候補者の要件）

- (1) 令和7年度に区立中学校第1学年に在籍している生徒かつ令和8年度も引き続き区立中学校に在籍予定の生徒
- (2) 派遣期間中に健康に過ごすことができ、明朗かつ協調性に富んだ生徒
※派遣先では、アレルギー除去食の提供等、日本と同様の対応ができないことを考慮の上で申し込むこと。
- (3) 本人が希望し、保護者の同意が得られる生徒
- (4) 区の親善大使として常に品行方正であり、初めての場所でもコミュニケーションを積極的に取ろうとする意欲があり、本事業の体験を学校等で報告し、広める意欲がある生徒
- (5) 海外の自然や文化・伝統、派遣先でのホームステイなど、現地での体験等に関心を持ち、帰国後の継続的な交流や、自身の経験に活かそうとする生徒
- (6) 日程や工程の変更等に対して柔軟に対応し、前向きに行動できる生徒
- (7) 派遣決定通知交付式や事前・事後の学習会、派遣報告会にすべて出席できる生徒

派遣先	派遣決定 通知交付式	事前学習	事後学習	報告会
カナダ	6/13	7/19、8/2、8/16、 8/30、9/6	10/18 ほか 2 回程度 (受入準備会含む)	3 月
オーストリア		6/13、7/11、8/8、 8/23、9/5	11/29	
オーストラリア				
アメリカ				

※報告会は期間を定めてオンラインでも限定配信する予定です。

※上記は現時点で予定している日程であり、変更になる場合があります。

- (8) 派遣報告会や派遣報告書、区の広報物やホームページ等及び派遣先の関係機関で発行する広報物に写真や動画を掲載することを了承できる生徒及び保護者
- (9) 海外旅行保険に入ることを了承できる生徒及び保護者
※海外旅行保険への加入は、事前学習会にあわせて開催する保護者会で案内します。
- (10) カナダ派遣については、令和9年1月～2月（予定）にウィニペグ市から来訪する生徒を自宅にホームステイさせる等の受け入れができる生徒及び保護者
※ウィニペグ市との交流は、世田谷生徒とウィニペグ生徒同士がバディ（ペア）となり、互いの自宅へホームステイする形式で実施予定です（派遣と受入をセットで行う年間プログラム）。派遣された生徒は、9月～10月にウィニペグ市でホームステイした家庭の生徒（バディ）を翌年1月～2月に自宅でホームステイさせ、一緒に通学や受入行事に参加します。**別紙2**「ウィニペグ生徒の受入に関して」をご覧ください。
ただし、承諾の上、お申し込みください。
- (11) 派遣終了後、海外派遣事業の経験が進路選択や職業選択にどのように役立ったか等、教育委員会からの調査に応じられる生徒

6 派遣にかかる経費（自己負担）

派遣先	経費※1	目安額※2
カナダ	航空券、宿泊費等の経費は、区が全額負担する。 （ただし、受入時のホームステイに伴う費用はすべて参加者の負担となります。）	—
オーストリア	航空券、宿泊費等の個人にかかる経費（姉妹都市交流にかかる経費を除く）の1割 ※就学援助世帯は、区が全額助成する。	6万円程度
オーストラリア		4万円程度
アメリカ	航空券、宿泊費等の個人にかかる経費の1割 ※就学援助世帯は、区が全額助成する。	6万円程度

※1 パスポート取得費、海外旅行保険料、現地での小遣い、医療費等の私的な費用は、別途参加者の負担とします。

※2 負担いただく費用は海外情勢等により増減します。確定金額は、4月にお送りする第2次選考の結果通知にて、派遣候補者にお知らせします。なお、事業の実施が中止となった場合を除いて原則返金しません。

7 応募方法・期間

（1）応募方法

以下の URL または右記二次元コードからお申し込みください。

URL : <https://logoform.jp/f/4dhFs>



※派遣先の希望を問う設問があります。第二～第四希望の国も回答してください。

派遣を希望しない国がある場合は、第二希望以降に「なし」と回答してください。

第二希望以降の回答に重複がある場合は、「なし」と回答されているものと同様に取り扱います。

※入力いただくメールアドレスは、派遣決定後に区とやりとりする際にも使用できる保護者のメールアドレスをご入力ください。

（2）応募期間

令和7年12月19日（金）から令和8年1月14日（水）17時まで

※下記（3）の作文も含め、フォームの回答を応募期間内に完了させてください。

（3）作文（第1次選考用）の提出

7（1）の申込時に、第1次選考用の作文を以下の手順に即して提出してください。

①世田谷区ホームページから、第一希望の国の作文用紙のデータを入手してください。

世田谷区ホームページ＞教育委員会＞学校教育＞学校保健・学校生活＞学校行事等
＞令和8年度世田谷区立中学生海外派遣生徒の募集について
（ページID：28673）

URL : <https://www.city.setagaya.lg.jp/02251/28673.html>

※自宅にパソコン等がなく、入手が困難なご家庭は、各校の担任の先生からもらうか、下記④に記載の教育指導課窓口までお越しください。

②作文用紙の上部（ヘッダー）に、派遣先の第一希望の国が記入されていることを必ず確認すること。

③テーマ・文字数

テーマ：4に記載の学習テーマについて、現地のどのようなことに関心があるか。
また、海外派遣で学んだことを自分に関わる地域や社会にどのように生かしたいか。

※派遣先の第一希望の国について、作成してください。

文字数：800字以上1,000字以内

④データでの作文提出が難しい場合は、7（1）の申し込み時に「作文用紙を郵送または持参」を選択の上、令和8年1月14日（水）17時までに以下の担当あてに提出すること。

その場合は、作文用紙を片面印刷のうえ、全ページの裏面に学校名と氏名、受験番号（申込フォームの申請完了メールでお知らせします。）を記入すること。

世田谷区教育委員会事務局教育指導課 世田谷区立中学生海外派遣事業担当

所在地：世田谷区世田谷4-21-27 世田谷区役所東棟6階603番窓口

開庁日：土日祝日を除く8時30分～17時15分

8 選考方法・決定

（1）第1次選考

応募の際に提出された作文により行う。

（2）第2次選考

令和8年3月15日（日）に世田谷区立教育総合センターにて行う。（予定）

時間等の詳細は、第1次選考通過者に別途郵送にて通知する。

（3）決定における留意事項

①カナダ派遣について、5（11）に記載のとおり派遣と受入をセットで行う年間プログラムであり、ウィニペグ市に派遣する生徒は、ウィニペグ市から来訪する生徒を自宅にホームステイさせるため、相手国との調整により男女比を決定する。

②オーストリア、オーストラリア、アメリカ派遣について、部屋割りの都合上、男女それぞれ偶数とする。また、同性を最低4名は選出することとする。

（4）結果通知方法・時期

第1次選考及び第2次選考の結果は、7（3）①に記載の世田谷区ホームページ（ページID：28673）に選考通過者の受験番号を掲載してお知らせする。掲載時期は、第1次選考結果は令和8年3月5日（木）11時頃、第2次選考結果は令和8年4月頃（詳細な掲載日時は第2次選考受験者に別途通知する。）を予定する。

（5）その他

①選考は、世田谷区及び世田谷区教育委員会事務局が行う。

②選考結果における問い合わせには一切応じない。

③派遣決定通知書の交付式は、令和8年6月13日（土）に世田谷区内施設にて、全派遣生徒合同で行う。

9 派遣報告書及び派遣報告会

派遣された生徒は、帰国後に開催する5（7）記載の派遣報告会（期間限定のオンライン配信含む）において成果発表を行うとともに、派遣報告書を作成すること。なお、派遣報告書は、区民等が閲覧できるよう全区立図書館、区政情報センター及び区立中学校に配架される。また、派遣期間中の現地での活動内容（写真含む）を世田谷区ホームページに掲載する。

10 その他

- （1）国際情勢及びその他の事由により、派遣が延期、変更または中止となる場合がある。
- （2）派遣日程は、在籍する学校の行事等と重なる場合があることを考慮すること。なお、参加期間中は出席の扱いとなる。
- （3）生活面、健康面などで特段の配慮が必要な場合は、申込時にその内容を記入すること。
- （4）生徒の派遣に際し、保護者は以下の内容に同意の上、申し込むこと。

- ☐ 本人の希望に同意し、申し込みます。
- ☐ 本人は、長期の海外生活を、規律を守って過ごすことができます。
- ☐ 事前学習会と併せて行われる保護者会等に参加します。
- ☐ 派遣報告会や派遣報告書、区の広報物やホームページ等及び派遣先の関係機関で発行する広報物に写真や動画を掲載することを了承します。
- ☐ 海外旅行保険に入ることを了承します。
- ☐ マッチングされたホストファミリーに対して、人種・宗教・習慣等、人権に関わる情報提供を求めることをせず、異議を申し立てません。
- ☐ 査証（ビザ）取得等各国への入国に伴う諸手続きについて、予め調べた上で申し込みます。

- （5）令和7年度まで実施していた小学生の海外派遣事業は、見直しの結果、児童の知識・体力等に見合った国内での体験活動を充実させることにしたため、令和8年度以降は実施しません。なお、海外派遣事業に代わり小学5年生を対象とした事業を複数予定しています。その実施及び募集等については、令和8年4月以降にすぐ一層を通じて案内を予定しています。
- （6）区では、令和8年度以降、区立中学校に在籍する生徒を海外に派遣していく方針を決定し、必要な予算の措置、関連する諸課題の調整を進めており、その中の準備段階の一環として、この度、生徒を募集するもので、本事業に係る令和8年度予算の配当を条件とします。

11 担当及び問い合わせ先

(カナダへの派遣について)

世田谷区生活文化政策部文化・国際課

電話 03-6304-3439

(オーストリア・オーストラリア・アメリカへの派遣について)

世田谷区教育委員会事務局教育指導課

電話 03-5432-2706

カナダ派遣 行程表（令和 6 年度）※中学生

日次	月日	都市名	時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	9月12日 (木)	区役所集合 区役所発 成田発 バンクーバー着	12:00 16:55 9:45 16:00	専用バス AC004 専用バス	教育会館集合、出発 成田空港へ バンクーバーへ ～日付変更線通過～ バンクーバー空港到着 ガスタウン見学 スタンレーパーク見学 ホテル着 バンクーバーホテル泊	× × 機
2	9月13日 (金)	バンクーバー ウィニペグ着	09:00 11:00 13:10 19:30	専用バス AC294	グランビルアイランド見学 バンクーバー空港到着 ウィニペグへ ホストファミリーと対面、歓迎夕食会 ～ホームステイ～	朝 昼 夜
3	9月14日 (土)	ウィニペグ滞在			ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
4	9月15日 (日)	ウィニペグ滞在			ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
5	9月16日 (月)	ウィニペグ滞在	午前 11:00 午後	専用バス	歓迎集会 学校訪問 教育長表敬昼食会 野生生物保護地域見学 屋内ゴーカート ～ホームステイ～	— 昼 —
6	9月17日 (火)	ウィニペグ滞在	午前 午後	専用バス	マニトバ州議会議員表敬 日本文化センター訪問 屋内体験型ゲーム ～ホームステイ～	— 昼 —
7	9月18日 (水)	ウィニペグ滞在	午前 11:30 14:00	専用バス	学校訪問 市長表敬昼食会 カナダ人権博物館 ウィニペグホテル泊	— 昼 夜
8	9月19日 (木)	ウィニペグ滞在	10:00 午後	専用バス	送別集会 学校訪問 ボーリング ～ホームステイ～	朝 昼 —
9	9月20日 (金)	ウィニペグ滞在	午前 午後	専用バス	アシニボイン動物園見学 植物園見学 ～ホームステイ～	— 昼 夜
10	9月21日 (土)	 ウィニペグ発 トロント発	05:30 07:30 10:56	 AC258 AC009	ウィニペグ空港集合、ホストファミリーとお別れ トロントへ トロント空港着、成田へ	— 機 機
11	9月22日 (日)	成田着 区役所着	15:45 16:00 19:00	専用バス	成田空港着 成田空港発 世田谷区役所着	機 機 ×

※食事の「—」は、ホストファミリーが用意。

オーストリア派遣 行程表（令和7年度）※小学生

日次	月日	都市名	時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	10月18日 (土)	区役所集合 区役所発 羽田発 ミュンヘン着 ザルツブルク着	05:45 06:00 09:40 16:45 21:00	専用バス LH715 専用バス	区役所東棟1階へ集合、出発 羽田空港へ ルフトハンザ航空にてミュンヘンへ 到着後、専用バスにてザルツブルクへ 移動 ホテル到着 ザルツブルク泊	機 機 夜
2	10月19日 (日)	ザルツブルク滞在	09:00 17:00	専用バス	ザルツブルク市内見学 ミラベル公園・モーツァルト生家・ ゲトライデ通り・レジデント広場・ ペーター教会・ホーエンザルツブル ク城等 ホテル着 ザルツブルク泊	朝 昼 夜
3	10月20日 (月)	ホテル発 ザルツブルク発 ウィーン着	08:07 10:32 17:00	専用バス 列車 専用バス	駅へ 列車にてウィーンへ 到着後、ウィーン市内見学 ウィーンの森・中央墓地等 ホテル着 ウィーン泊	朝 昼 夜
4	10月21日 (火)	ウィーン滞在	08:15 14:00 17:00	専用バス	ウィーン市内見学 ベートーヴェン博物館・世田谷公園 区長表敬訪問 ホテル着 ウィーン泊	朝 昼 夜
5	10月22日 (水)	ウィーン滞在	08:15 17:00	専用バス	学校訪問① ウィーン市内見学 ウィーン博物館・シェーンブルン宮殿 等 ホテル着 ウィーン泊	朝 昼 夜
6	10月23日 (木)	ウィーン滞在	08:00 14:00 17:00	専用バス	学校訪問② ウィーン市内見学 シュテファンス教会・ケルントナー通 り・トラム乗車体験等 ホテル着 ウィーン泊	朝 昼 夜
7	10月24日 (金)	ホテル発 ウィーン発	10:00 13:30	専用バス OS51	空港へ オーストリア航空にて東京（成田）へ 機内泊	朝 × 機
8	10月25日 (土)	成田着 区役所着	08:50 11:00 13:00	専用バス	到着、入国審査、通関手続 世田谷区役所へ 帰国式後、解散	機 × ×

オーストラリア派遣 行程表（令和7年度）※小学生

日次	月日	都市名	時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	10月30日 (木)	区役所集合 区役所発 成田発 クアラルンプール着 クアラルンプール発 パース着	05:00 05:15 10:05 17:00 19:50 01:25	専用バス MH89 MH127 専用バス	区役所東棟1階集合、出発 成田空港へ マレーシア航空にてクアラルンプールへ クアラルンプール到着後、乗り継ぎパースへ マレーシア航空にてパースへ 到着後、専用バスにてホテルへ パースホテル泊	× 機 機
2	10月31日 (金)	ホテル発 バンバリー着	11:00 14:30 16:00 17:15 19:15	専用バス	ホテル発 バンバリーワイルドライフパーク 市長表敬 地域住民との軽いディナー ホームステイ家族との対面 ～ホームステイ～	朝 昼 — ※
3	11月1日 (土)	バンバリー滞在	終日		ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
4	11月2日 (日)	バンバリー滞在	終日		ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
5	11月3日 (月)	バンバリー滞在	午前 午後	専用バス	ホストファミリーとのお別れ オーストラリアンフットボール体験 ビッグスワンプ 学校訪問① シニアセンターで交流 消防署訪問 バンバリーホテル泊	朝 昼 夜
6	11月4日 (火)	バンバリー滞在	午前 午後	専用バス	ホテル発 公園散策 学校訪問② ライフセービングクラブ訪問 バンバリーホテル泊	朝 昼 夜
7	11月5日 (水)	バンバリー発 パース滞在	午前 午後	専用バス	ホテル発 ウォーキングアートツアー ドルフィンディスカバリーセンター モーターミュージアム バンバリー出発 パース着 パースホテル泊	朝 昼 夜
8	11月6日 (木)	パース滞在	午前 午後	専用バス	ホテル発 コフヌコアラパーク フリーマントル散策 水族館(AQWA) モンガー湖 キングスパーク サウスパース、パース夜景見学 パース空港へ 機内泊	朝 昼 夜
9	11月7日 (金)	パース発 クアラルンプール着 クアラルンプール発 成田着 区役所着	02:25 07:55 09:40 17:30 19:30 21:30	MH126 MH70 専用バス	マレーシア航空にてクアラルンプールへ クアラルンプール到着後、乗り継ぎ成田へ マレーシア航空にて成田へ 到着、入国審査、通関手続 世田谷区役所へ 帰国式後、解散	機 機 ×

※食事の「—」は、ホストファミリーが用意。

オーストラリア派遣 行程表（令和7年度）※中学生

日次	月日	都市名	時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	9月11日 (木)	区役所集合 成田発 パース着	06:00 10:55 20:00	専用バス NH881 専用バス	区役所東棟1階集合、出発、成田空港へ パースへ 到着後、ホテルへ パースホテル泊	× 機 機
2	9月12日 (金)	ホテル発 バンバリー着	09:00 12:00 15:30 18:00	専用バス	ホテル発 市長表敬訪問・昼食会 サウス・ウェスト・ジャパン・フェスティバルへの参加 ホストファミリーと対面 ～ホームステイ～	朝 昼 夜
3	9月13日 (土)	バンバリー 滞在			ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
4	9月14日 (日)	バンバリー 滞在			ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
5	9月15日 (月)	バンバリー 滞在	午前 午後 夕方	専用バス	アボリジニ文化体験ワークショップ（アート） 山火事に関する講義・ワークショップ 市長歓迎夕食会 バンバリーホテル泊	朝 昼 夜
6	9月16日 (火)	バンバリー 滞在	午前 午後	専用バス	学校訪問、バンバリー・ワイルドライフ・パーク見学 アボリジニ文化ワークショップ（食文化、音楽） バンバリーホテル泊	朝 昼 夜
7	9月17日 (水)	バンバリー 滞在	午前 午後	専用バス	バンバリー港、Bunbury Museum Heritage Centre、ウォールアート見学 ドルフィン・ディスカバリーセンター、マングローブ、Bunbury Geographe Motor Museum 見学 バンバリーホテル泊	朝 昼 夜
8	9月18日 (木)	バンバリー発 パース発	09:00 午前 午後 18:45 21:35	専用バス	ホテル発 フリーマントル地区見学 西オーストラリア・日本教育文化センター訪問、キングスパーク見学 パース空港へ 全日空にて成田へ 機内泊	朝 昼 夜
9	9月19日 (金)	成田着 区役所着	08:15 09:30 12:30	専用バス	成田空港着 成田空港発 世田谷区役所着	機 × ×

※食事の「—」は、ホストファミリーが用意。

アメリカ派遣 行程表（令和８年度予定）※令和７年１２月時点の予定（調整中）

日次	月日	都市名	時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	—	区役所集合 区役所発 成田／羽田発 シアトル着		専用バス	区役所東棟１階集合、出発 成田空港または羽田空港へ シアトル着 シアトルホテル泊	機 機 夜
2	—	シアトル滞在			シアトル市内訪問 SNBL Global Gateway、Boeing 等 シアトルホテル泊	朝 昼 夜
3	—	シアトル滞在			シアトル市内訪問 Amazon、ワシントン大学等 シアトルホテル泊	朝 昼 夜
4	—	シアトル発 ポートランド着	午前 午後	専用バス	ホテル発、ポートランドへ ポートランド市内訪問 ポートランド州立大学 ～ホームステイ～	朝 昼 —
5	—	ポートランド滞在			現地中学校訪問 ～ホームステイ～	— 昼 —
6	—	ポートランド滞在			ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
7	—	ポートランド滞在			ホストファミリーと過ごす ～ホームステイ～	—
8	—	ポートランド滞在			ポートランド市内訪問 Kennedy School、Portland Gear 等 ～ホームステイ～	— 昼 —
9	—	ポートランド滞在			現地中学校訪問 ～ホームステイ～	— 昼 —
10	—	ポートランド発 シアトル着 シアトル発	午前 午後	専用バス	ホストファミリーとのお別れ、集合 ポートランド空港発 シアトル空港着 シアトル空港発 機内泊	— 昼 機
11	—	成田／羽田着 成田／羽田発 区役所着	午後		成田空港または羽田空港着 成田空港または羽田空港発 世田谷区役所着	機 × ×

※食事の「—」は、ホストファミリーが用意。

※上記日程は現時点の予定となります。変更になる可能性がありますので、予めご承知おきください。

ウィニペグ生徒の受入に関して

ウィニペグ市との教育交流は、派遣と受入をセットで行う年間プログラムです。派遣された生徒は、9月～10月にウィニペグでホームステイした家庭の生徒（バディ）を翌年1月～2月に自宅でホームステイさせ、一緒に通学や受入行事に参加します。以下をご了承の上、お申込みください。

1 受入期間

令和9年1月下旬～2月上旬（2週間程度。日程はウィニペグ市と調整中）

（参考）前回：令和7年1月27日（月）～2月8日（土）

2 受入対象

9月～10月の派遣でホームステイするウィニペグ家庭の生徒（以下、「WPG 生徒」という。）

3 区側の参加生徒要件・留意事項

（1）積極的にコミュニケーションをとり、WPG 生徒とクラスメイト・学校との橋渡し役を担う意欲があること。

（2）自宅でホームステイさせることが可能であること。

※住居の広さ、個室有無等の環境は問わないが、着替え等のプライバシーに配慮できること。

※区内在住の親戚宅でのステイも可とする。ただし、参加生徒本人も宿泊し、一緒に通学・受入行事参加が可能であること。

（3）受入に係る経費は参加家庭負担とする（食費、光熱水費、交通費等の日常生活に係る経費のほか、ホストファミリー（以下、「HF」という。）として自主的に行う催しや外出時等の経費含む。）。

※家庭で過ごす時間は主に平日の夕方以降と週末。ステイ中の特別なサービス（豪華な食事や観光旅行等）は不要。

（4）受入行事には世田谷生徒も一緒に参加し、区内会場への移動は参加生徒で対応する（保護者による送迎や公共交通機関の利用も可）。

（5）HF として受入行事・送迎について対応が可能であること（行事について、世帯全員の参加は必須ではありませんが可能な範囲でご協力をお願いします。）。

	主な受入行程（予定）	世田谷生徒	HF	WPG 生徒の送迎（区内）
受入初日	歓迎夕食会	○	○	要（スーツケース有）
平日	学校へ登校・受入行事参加	○	—	生徒同士で移動
週末	HF と過ごす	○	○	—
平日	WPG 生徒都外宿泊（1泊2日）	—	—	要
平日	学校へ登校・受入行事参加	○	—	生徒同士で移動
帰国前日	お別れ夕食会	○	○	要
帰国日	見送り	○	○	要（スーツケース有）

（6）食物アレルギー等のある生徒には除去食等の対応が可能であること（登校時の昼食は給食ですが、場合により HF に弁当対応をお願いすることがあります）。

（7）受入準備会（11/16、12/1、1/12（予定））へ生徒・保護者ともに出席できること。

（8）派遣報告とは別に、受入事業も報告書の作成・報告会での成果発表を行うこと。

令和 8 年度 世田谷区立中学生海外派遣生徒の募集に関する Q & A

質問	回答
派遣国について	
派遣先が 4 か国（カナダ・オーストリア・オーストラリア・アメリカ）があるが、希望は出せるのか。	「申込フォーム」に、派遣先の希望を問う設問があります。第一希望から第四希望までご回答ください。なお、第二希望以降の回答に重複がある場合は、「なし」と回答されているものと同等に取り扱います。
4 か国のうち 1 か国への派遣ということだが、第 1 希望の国でなければ、行きたくない場合、どうすればよいか。	申込フォームで第一希望を問う設問には希望の派遣先を、第二希望以降を問う設問には「なし」とご回答ください。
カナダ以外の派遣先について、（カナダ・ウィニペグ市との交流の様にバディ形式の）受入は実施しないのか。	派遣先との調整により、（バディ形式の）受入の実施はありません。 ※なお、バンバリー市からの「小学生」親善訪問団及びポートランド市マウントテーバー校の受入は引き続き令和 8 年度も実施（受入）予定です。
英語やドイツ語（オーストリアの公用語）が話せないが問題ないか。	本事業は語学研修ではなく、国際理解や多文化交流が目的のため、英語やドイツ語の語学力については求めていませんので、ご安心ください。なお、あいさつ等の簡単な会話の練習は、事前学習会で行います。
プログラムについて	
派遣先で何を行うのか。	令和 8 年度の具体的な訪問先は現地と調整中です。参考として別紙 2 の前回派遣時の行程表をご覧ください。なお、前回派遣時から令和 8 年度の行程・日数等に変更になる場合もありますので、あくまで参考にご覧ください。 また、令和 6 年度の現地での活動の様子を世田谷区ホームページに掲載していますので、参考にご覧ください（ページ ID オーストリア：29427、オーストラリア：29427（小学生）・29626（中学生）、カナダ：19971）。
学習会では何をするのか。	事前学習会では、外部講師による派遣行程や訪問先での体験内容やねらい等の説明や、各自が派遣先で学びたいこと等の準備、学校訪問等で披露する踊りや歌の練習等を行います。また、学習会の日程に合わせて、保護者へ向けた説明会も開催予定です。 事後学習会においては、派遣報告会等での発表に向けて、実際に現地で学んだことや、体験してきたことをまとめていきます。
学習会は、全部の回に参加しなければいけないのか。	体調不良等の特別な理由を除いて、原則すべての回に出席していただきます。なお、部活の大会等の理由での欠席は、原則認められません。

質問	回答
具体的な派遣時期は決まっているのか。	現在、相手国と調整中です。6月の派遣決定交付式の際には、お伝えできる予定です。
派遣時期の9月は中間考査があるが、派遣時期と重なることはあるのか。	派遣時期等は現在、相手国と調整中です。中間考査の日程は学校ごとに異なるため、学校によっては中間考査の日程と重なる可能性はあります。海外派遣に係る活動への参加を欠席扱いとしないことや、試験の実施に配慮いただくことについて、各中学校に協力を求めます。
派遣中のホームステイは生徒のみで行うのか。	ホームステイについて、生徒のみでホームステイ先に宿泊することになります。同じ家庭に1人以上を予定しています。ただし、現地との調整が付かなかった場合にはホテルステイ等に切り替える可能性がありますので予めご了承ください。なお、オーストリア派遣については、ホームステイの実施はなく、全日ホテルステイとなります。
応募について	
「作文用紙」の提出の仕方はどのようにすればよいか。	原則、区ホームページからダウンロードした「作文用紙」を申込フォームに添付し、データで提出してください。データでの提出が難しい場合は、作文用紙を片面印刷のうえ、全ページの裏面に学校名と氏名、受験番号（申込フォームの申請完了メールでお知らせします。）を記入してください。
作文は手書きでなければいけないのか。	原則、パソコン等でデータ作成してください。紙で提出する場合は手書きで作成しても、どちらでも構いません。また、ボールペンでの記入でも鉛筆での記入でも、どちらでも構いません。
作文は英語で書かなければいけないのか。	日本語でお書きください。
作文用紙は、市販のものを使用しても構わないか。	作文用紙は、ホームページに掲載されているものを使用してください。自宅にパソコン等がなく、入手が困難な場合は、学校の担任の先生からもらうか、教育指導課の窓口までお越しください。市販の作文用紙等では受け付けられません。
作文はどのようなことが評価基準になるのか。	申し訳ありませんが、選考に関わる内容は一切お答えができません。テーマに沿った内容で、ご作成ください。
アメリカ派遣を第一希望としている。経路地シアトルのことも含めて作文を作成してもよいか。	テーマに沿った内容であれば、ポートランド市とシアトルの両方についての作文を作成して問題ありません。（ポートランド市のみも可、シアトルのみは不可）
二次選考は何をするのか。	集団面接を予定しています。

質問	回答												
応募に際して、学校に事前に報告する必要があるか。	応募段階で学校に報告していただく必要はありません。												
受験番号はどこで確認するのか。	申込フォームの申請完了メールに記載されています。												
申込の申請完了メールが届かない場合、どうしたらよいか。	<p>メールが届かないと考えられる理由は以下の通りです。</p> <p>①誤ったメールアドレスを入力した。</p> <p>②メールは届いているが、迷惑メールボックスに振り分けられている。</p> <p>③ドメインの設定許可がされていない。</p> <p>※「logoform.jp」のドメインから申請完了メールは送信されます。</p> <p>上記を確認してもメールが届かない場合、教育指導課までご連絡ください。</p>												
申込フォームで提出する写真は、証明写真でないといけないのか。	<p>次の要件を満たす写真であれば、証明写真である必要はありません。</p> <p>申込生徒本人のみが正面を向いて撮影されたもの。</p> <p>直近3か月以内に撮影されたもの。無帽であるもの。</p> <p>輪郭が露出しているもの。無背景（単色）。</p> <p>スマートフォン等で撮った写真でも構いません。</p>												
その他													
派遣期間が学校の授業期間と重なるが、出席扱いとなるのか。	海外派遣期間中は「出席」として取り扱います。												
募集要領に記載の私的な費用は具体的にどんな費用か。	<p>パスポート取得費、海外旅行保険料、現地での小遣い代、体調不良等による保険適用外の個人にかかった費用等、私的な費用は個人負担となります。</p> <p>＜主な自己負担額＞</p> <table border="1"> <tr> <td>パスポート取得費（5年間有効）</td><td>11,300円程度</td></tr> <tr> <td>eTA（カナダ電子渡航認証）申請代</td><td>7カナダドル</td></tr> <tr> <td>ETAS（オーストラリア電子渡航許可）申請代</td><td>20オーストラリアドル</td></tr> <tr> <td>ESTA（アメリカ事前渡航認証）申請代</td><td>40米ドル</td></tr> <tr> <td>海外旅行保険料</td><td>各自の申込内容による</td></tr> <tr> <td>現地での小遣い代</td><td>20,000円程度</td></tr> </table>	パスポート取得費（5年間有効）	11,300円程度	eTA（カナダ電子渡航認証）申請代	7カナダドル	ETAS（オーストラリア電子渡航許可）申請代	20オーストラリアドル	ESTA（アメリカ事前渡航認証）申請代	40米ドル	海外旅行保険料	各自の申込内容による	現地での小遣い代	20,000円程度
パスポート取得費（5年間有効）	11,300円程度												
eTA（カナダ電子渡航認証）申請代	7カナダドル												
ETAS（オーストラリア電子渡航許可）申請代	20オーストラリアドル												
ESTA（アメリカ事前渡航認証）申請代	40米ドル												
海外旅行保険料	各自の申込内容による												
現地での小遣い代	20,000円程度												